

3月24日

本日は、修了式を行いました。久しぶりに元気に登校する子供達の姿をみて、とてもうれしく感じました。修了式は、各教室で行い、私からは放送で以下のことについて話しました。

「おはようございます。皆さんの顔を見て挨拶をすることができないで残念ですが、皆さんの元気な声をこの放送室から聞くことができ、とてもうれしいです。

新型コロナウイルスからの感染予防のため、3月3日から臨時休校となっていました。その間に、皆さんがお世話になった6年生が卒業していきました。卒業式の6年生は、式の練習がとれず本当に大変だったと思いますが、堂々たる態度で臨んでいました。最後まで江戸小のリーダーとして立派な姿を見せてくれた6年生に、校長先生は感動しました。このことは皆さんに是非伝えたいと思いました。

さて、皆さんはこの一年間を振り返って、どうでしたか。

年度初めに、皆さんにがんばってほしいと話した3つのことをもう一度確認しましょう。

江戸小の『え』 笑顔で過ごすことができましたか。

江戸小の『ど』 どうして、なぜ を大切に、授業中自分で考え、進んで取り組みましたか。

江戸小の『しょう』 一生懸命 いろいろな活動をあきらめずがんばることができましたか。

3つともできた人は、大変素晴らしいと思います。できてないところがあった人は、ぜひ4月からの新学年で、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。

明日から春休みとなります。お休みの間に校長先生から一つだけ宿題を出します。それは、『次の学年で頑張りたいことを考えてくる』です。

皆さんが次に登校するのは、4月6日になります。そのときには皆さんは次の学年に進級しますね。次の学年でどんなことをしていくか、是非考えてきてください。皆さんが良いスタートをきってほしいと思うからです。よろしくお願いします。

以上で、校長先生のお話を終わりにします。」

また、今年度は辞校式を行わないことから、本日、私から子供達に江戸小を去られる先生方を紹介しました。詳細については、27日に学校HPに記載する予定ですので、ご覧いただきたいと思います。

保護者の方・地域の方におかれましては、本校の教育活動に多大なる御協力・御支援をいただき、本当にありがとうございました。新型コロナウイルス感染の影響はあるにせよ、子供達が明るい笑顔でこの日を迎えることができたのは、本当に保護者の方・地域の方からの温かい御支援の賜物と深く感謝申し上げます。

次年度は、新学習指導要領本格実施の年度となります。

職員一同、さらに江戸小の教育活動に対して一丸となって取り組んで参る所存です。次年度も、本校の教育活動に対する温かい御支援・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩